

第101号 令和5年5月

# いばら 市議会だより

【目次】

令和5年度当初予算	2 P
2月定例会	4 P
提言書	6 P
委員会報告	7 P
一般質問	9 P
編集後記等	14 P

発行／井原市議会  
編集／井原市議会広聴広報委員会



E-mail: [gikai@city.ibara.lg.jp](mailto:gikai@city.ibara.lg.jp)  
TEL 62-9535 FAX 62-9556



いばら de 防災フェス



令和5年度予算審議

# 新年度の予算が決まりました

**予算総額**

**407億9,254万円**  
(前年度当初比5.5%減)

**【予算内訳】**

一般会計 209億9,295万2千円

特別会計 108億9,490万円

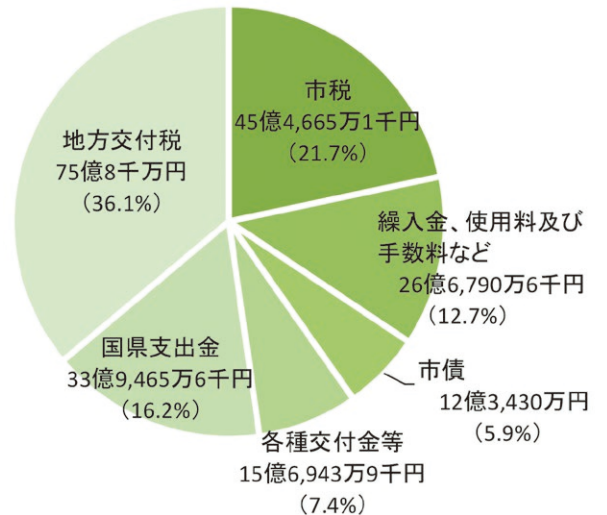
企業会計 89億 468万8千円

**一般会計予算内訳**

議会費	2億 800万8千円
総務費	27億3,908万3千円
民生費	62億8,840万8千円
衛生費	29億7,900万2千円
労働費	4,436万8千円
農林水産業費	5億6,330万7千円
商工費	5億2,356万8千円
土木費	25億3,770万2千円
消防費	7億8,498万3千円
教育費	22億4,607万2千円
災害復旧費	3,557万 円
公債費	20億2,288万1千円
予備費	2,000万 円

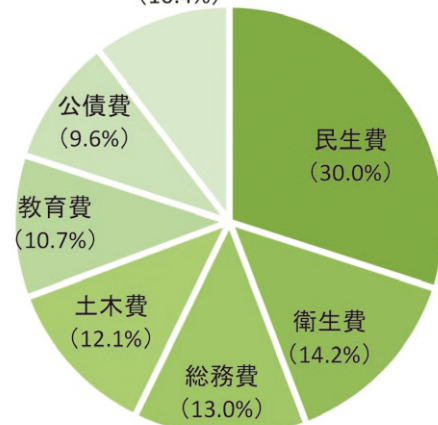
2月定例会において、市長から令和5年度の予算案が提案され、3月15日・16日の2日間、予算決算委員会を開催し、その内容について審査を行いました。

その結果、一般会計については一部修正案を、一般会計以外については原案どおり可決し、令和5年度の市の予算の使い道が決まりました。その中から主な事業を紹介します。



**一般会計歳入**

消防費、農林水産業費、商工費、議会費、労働費、災害復旧費など  
(10.4%)



**一般会計歳出**

## 令和5年度当初予算編成の特徴

厳しい財政環境や社会情勢の中にあっても、「井原市第7次総合計画 後期基本計画」のスタートの年となることから、将来を見据えて、「新たな視点・発想」や「多様な主体との協働」により、だれもが主役で活躍できる、しあわせが実感できる「元気なまちづくり」の推進と、「持続可能な財政運営」の確立を図ることを基本に予算編成が行われています。

### 井原市第7次総合計画 『理念・目標』

#### 基本理念「輝くひと 未来創造都市 いばら」

- 基本目標1 伝統、文化が引き継がれ、郷土を愛する人が育まれるまちづくり【教育・文化】
- 基本目標2 地域の宝を生かし、魅力がいっぱい、活力にあふれるまちづくり【産業・交流】
- 基本目標3 子育てしやすく、誰もが生きがいもち、いきいきと暮らせるまちづくり【健康・医療・福祉】
- 基本目標4 安全・安心で、美しい自然と調和した、みんなが住みよさを実感できるまちづくり【環境・防災・防犯・都市基盤】

### 主な事業の紹介

【事業名】学校施設長寿命化事業  
(小・中学校)

【事業費】1億5,400万円

【内容】

老朽化が進む学校施設について、外壁塗装・屋根防水改修等を実施する。  
・芳井小、井原小、出部小、木之子小、稲倉小、美星小 教室棟・屋内運動場屋上防水・外壁改修工事  
・高屋中(教室棟・武道場)、井原中(武道場) 屋上防水工事

【事業名】第30回平瀬田中賞展  
「棚田康司展」の開催

【事業費】1,265万円

【内容】

第30回平瀬田中賞受賞者である彫刻家棚田康司氏の展覧会を開催。現代アート牽引者である棚田氏の作品鑑賞とともにアーティストトークやワークショップを会期中に実施する。(開催期間 令和5年10月6日～11月26日)

【事業名】出会いと交流の場づくり事業

【事業費】50万円

【内容】

社会情勢の変化や、コロナ禍による行動制限などにより、出会いや交流の機会が減少した若者たちの仲間づくり、絆づくりの場を創出することで、本市の若者たちを活気づける。

【事業名】省エネリフォーム補助金

【事業費】2,000万円

【内容】

市民又は市内に事業所を有する事業者が、市内事業者の施工により既存の住宅又は事業所への高い省エネ効果を有する機能向上に資する工事を行う費用に対し補助金を交付する。  
補助率1/10、上限20万円

【事業名】出産・子育て応援給付金交付事業

【事業費】2,225万3千円

【内容】

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近に相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、出産・育児にかかる費用に対する経済的支援を一体的に実施するもの。

【事業名】障害者就労支援事業

【事業費】314万1千円

【内容】

新たに障害者就労支援員1名を配置し、障害者雇用促進法の理念のもと、就労意欲のある障害者が、意思と能力を発揮して働くことができるよう、雇用機会の拡大や地域で自立した生活ができるよう障害者雇用の促進を図る。

【事業名】乗合タクシーの運行

【事業費】1,777万6千円

【内容】

市内の公共交通の空白地域について、乗合タクシーを運行するもの。(芳井・美星地区全域では、令和4年4月から市中心部への移動を可能とするなど利便性を向上させた乗合タクシー「あいあいカー」を運行している。)

【事業名】暮らし向上スマートエネルギー導入補助金

【事業費】2,520万円

【内容】

従来の住宅用太陽光発電システム等設置費補助金、住宅用太陽熱温水器設置費補助金を統合し、名称を変更するとともに、新たに電気自動車等、V2H 充放電設備、高効率給湯器、窓断熱、家庭用燃料電池システムの5品目を補助対象品目として追加する。

【事業名】自動車急発進抑制装置整備費補助金

【事業費】200万円

【内容】

高齢者が運転する自動車による交通事故の防止及び事故時の被害軽減のため、国土交通省が認定した後付けの自動車急発進抑制装置を、市内事業者で取り付けた者に対し、補助金を交付するもの。  
補助率1/2、上限10万円

# 2 月 定 例 会

2月27日～3月20日  
(22日間)

2月27日から3月20日にかけて、2月市議会定例会が開かれました。2月定例会における各議案の案件名と議決結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議決結果
<b>予 算 議 案</b>		
議案第 2 号	令和4年度井原市一般会計補正予算（第8号）	原案可決 (全会一致)
議案第 3 号	令和4年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
議案第 4 号	令和4年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決 (全会一致)
議案第 5 号	令和5年度井原市一般会計予算	一部修正可決 (賛成多数)
議案第 6 号	令和5年度井原市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第 7 号	令和5年度井原市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第 8 号	令和5年度井原市介護保険事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第 9 号	令和5年度井原市産業団地開発事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第10号	令和5年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第11号	令和5年度井原市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第12号	令和5年度井原市病院事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第13号	令和5年度井原市工業用水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第14号	令和5年度井原市下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第15号	令和5年度井原市大倉財産区会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第16号	令和5年度井原市東水砂財産区会計予算	原案可決 (全会一致)
議案第17号	令和5年度井原市宇戸財産区会計予算	原案可決 (全会一致)
<b>条 例 議 案</b>		
議案第18号	井原市国民健康保険事業財政調整基金条例について	原案可決 (全会一致)
議案第19号	井原市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第20号	井原市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第21号	井原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第22号	井原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第23号	井原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第24号	井原市高原農村型リゾート宿泊施設条例を廃止する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第25号	井原市美星星空農園条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第26号	井原市営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第27号	井原市住宅供給条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第28号	富士奨学基金条例について	原案可決 (全会一致)
議案第29号	井原市奨学資金貸付条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第30号	井原市公民館条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
議案第31号	井原市教育集会所の設置等に関する条例を廃止する条例について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	議決結果
その他		
議案第32号	字の区域の変更について	原案可決 (全会一致)
議案第33号	井原市過疎地域持続的発展市町村計画（令和3年度～令和7年度）の変更について	原案可決 (全会一致)
議案第34号	訴えの提起について	原案可決 (全会一致)
議案第35号	市道路線の認定、廃止及び変更について	原案可決 (全会一致)
議案第36号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意 (全会一致)
議案第37号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
発議		
発議第1号	井原市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決 (全会一致)
発議第2号	井原市議会の個人情報の保護に関する条例について	原案可決 (全会一致)

### 賛否の分かれた案件に対する各議員の賛否の状況

案件名	議員名	議決結果	各議員の表決結果																
			沖久 教人	三宅 孝之	多賀 信祥	柳原 英子	山下 憲雄	細羽 敏彦	西村 慎次郎	荒木 謙二	柳井 一徳	惣台 己吉	三宅 文雄	坊野 公治	上野 安是	西田 久志	大滝 文則	宮地 俊則	佐藤 豊
議案第5号	令和5年度井原市一般会計予算	一部修正可決 (賛成多数)	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	*	-	△	△

○=賛成、●=反対、△=一部修正等、\*=棄権、欠=欠席、除=除斥、-=議長職（議長は採決に加わりません）

### 令和5年度井原市一般会計予算 一部修正可決

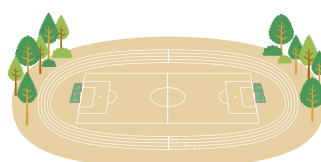
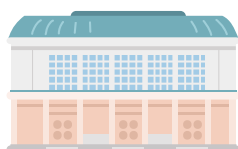
- ・ 議案第5号 令和5年度井原市一般会計予算に対する修正案の提出  
第55款教育費第70項保健体育費の県立井原高校南校地跡地の活用に係る経費404万8千円を削除する修正案を賛成多数で可決しました。

修正内容：令和5年度井原市一般会計予算中、光熱水費320万円、保守点検等委託料80万円、器具使用料4万8千円を減額修正したものです。

修正理由：質疑を通じて明確な活用策が示されない中、井原高校南校地取得を前提とした行政行為は急いで拙速と言わざるを得ません。当該施設の多くが耐用年数を過ぎた、あるいは耐用年数の迫った校舎等であります。

「新体操のまち井原」を全国に発信していこうという思いは十分理解するものの、それをもってしても明確な目的がなく、将来、本市にとって莫大な負の遺産となる可能性の大きい財産を取得することは適切ではないと考えます。

こうしたことから、現時点で当予算案を容認することは困難であると判断し、修正したものです。





## 井原市活性化施策調査特別委員会から市長に提言書を提出

井原市議会では、令和3年9月の設置以来、井原市活性化施策調査特別委員会において調査・研究を行ってきた「活性化施策に係る補助制度」についての提言書を、令和5年3月20日（月）、大滝議長から大舌市長へ提出しました。

### 活性化施策に係る補助制度についての提言内容

井原市においては早急に補助金ガイドラインを策定し、統一的な交付基準により施策を進める必要がある。

また、補助金ガイドラインには下記の事項を盛り込むべきである。

1. 補助金の定義について
2. 補助金の制度設計における方針の明記について
3. 成果の検証と指導について
4. 補助金交付要綱の整備について
5. 補助金チェックシートの活用について



井原市議会  
YouTube

公式チャンネルを開設しました



チャンネル登録  
よろしくお願ひします。



井原市議会では、一般質問の動画を配信し、市民に開かれた議会を目指すことを目的に、公式YouTubeチャンネルを開設しました。

この議会だよりから、一般質問のページに二次元コード（QR）を記載しています。

一般質問の模様を幅広い層の方にご視聴いただくことで、多くの方に井原市議会を身近に感じていただきたいと思います。ご視聴のほどよろしくお願ひいたします。

井原市議会  
YouTube  
チャンネル



# 総務文教委員会

3月14日開催

## 議案6件を審査

〈議案第28号 富士奨学基金条例について〉

原案可決

〈議案第29号 井原市奨学資金貸付条例の一部を改正する条例について〉

Q. 奨学金の貸付金額は。 A. 高校生は月約1万

円、大学生は月約5万円の貸付となる。  
Q. 奨学金の返還免除について。  
A. 大学またはこれに相当する学校を卒業後返還期間中、引き続き市内に住所を有するかまたは市内に存する事業所に勤務するときは、返還を猶予し、最終的に免除となる制度。

原資の奨学金だが、何年ぐらい持続すると考えているか。  
A. 7年ぐらいを想定。

〈議案第30号 井原市公民館条例の一部を改正する条例について〉  
原案可決

〈議案第33号 井原市過疎地域持続的発展市町村計画（令和3年度～令和7年度）の変更について〉  
原案可決

の苦情もあり、退去を求めている。  
Q. 議案が可決した後スケジュールは。  
A. 裁判の手続に入る。

負担としている。小学校では、主食費が17%、牛乳費が38.25%、副食費が11.6%の値上げ率となっており、小学校全体の値上げ率は11.11%となっている。

Q. 富士ベークライトからの1億円の寄附が

〈議案第31号 井原市教育集会所の設置等に関する条例を廃止する条例について〉  
原案可決

Q. どのような経緯か。  
A. 最初の貸し付け条件とは違う利用の仕方をしていくとのこと、話し合いをしてきた。また、周りの住民から

〈学校給食費の改定に  
ついて〉  
Q. 値上げ率について。  
A. 平成26年度からの値上げ率となる。給食費は食材費のみ保護者

所管事務に関する報告  
以下3件について報告を受け質疑を行った。  
〈令和5年度井原市国民健康保険税について〉  
〈パートナーシップ・ファミリーシップ制度の創設について〉  
〈出部地区における放課後児童クラブの整備について〉



# 市民福祉委員会

3月9日開催

## 議案5件を審査

〈議案第18号 井原市国民健康保険事業財政調整基金条例について〉  
Q. 新たに基金条例を作る背景はなにか。

A. 現行の条例は、被保険者が3割相当を窓

口で負担し、残り7割の保険給付費に充てるための基金であったが、平成30年の国保広域化に伴い、国保から支払った金額のほぼ全額が県から給付されることになったため。

部を改正する条例について〉  
原案可決

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について〉  
原案可決

Q. 安全計画と業務継続計画の策定後にどのように関わるのか。  
A. 児童クラブを訪れて、運営状況や計画の実施状況などを確認する。

〈議案第19号 井原市国民健康保険条例の一

〈議案第22号 井原市

〈議案第23号 井原市

原案可決

原案可決



# 建設水道委員会

3月10日開催

## 議案5件を審査

いて

原案可決

〈議案第26号 井原市 営住宅条例の一部を改正する条例について〉

原案可決

〈議案第24号 井原市 高原農村型リゾート宿泊施設条例を廃止する条例について〉

〈議案第27号 井原市 住宅供給条例の一部を改正する条例について〉

原案可決

〈議案第25号 井原市 美星星空農園条例の一部を改正する条例につ

〈議案第35号 市道路線の認定、廃止及び変更について〉

〈美星地区の調整池に民間工場の油が流入したことについて〉

〈美星地区の調整池に民間工場の油が流入したことについて〉

〈美星地区の調整池に民間工場の油が流入したことについて〉

〈美星地区の調整池に民間工場の油が流入したことについて〉

所管事務調査

〈豪雨時における市内河川の災害対策について〉

〈豪雨時における市内河川の災害対策について〉

〈豪雨時における市内河川の災害対策について〉

〈豪雨時における市内河川の災害対策について〉

# 予算決算委員会

3月15・16日開催

## 議案16件を審査

〈議案第5号 令和5年度井原市一般会計予算〉

〈議案第6号 令和5年度井原市国民健康保険事業特別会計予算〉

〈議案第7号 令和5年度井原市宇戸財産区会計補正予算(第4号)〉

〈議案第8号 令和4年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計補正予算(第4号)〉

〈議案第9号 令和4年度井原市美星地区畑地かんがい給水事業特別会計補正予算(第4号)〉

〈議案第2号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第3号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第4号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第5号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第6号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第7号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第8号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第9号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第10号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第11号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第12号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第13号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第14号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第15号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第16号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

原案可決

〈議案第17号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第18号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第19号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第20号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第21号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

一部修正可決

〈議案第22号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第23号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第24号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第25号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第26号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第27号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第28号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第29号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

〈議案第30号 令和4年度井原市一般会計補正予算(第8号)〉

計予算

原案可決





# 一 般 質 問

## 9名の議員が質問

2月定例会では、3月2日、3日の2日間にわたり、9名の議員が質問に立ちました。その一部をご紹介します。

※掲載している一般質問は、紙面の都合により発言を要約し、質問した議員本人の原稿に基づいて掲載しています。

### 【質問者】

- ◆西村慎次郎… p. 9
- ◆坊野公治… p. 10
- ◆山下憲雄… p. 10
- ◆佐藤 豊… p. 11
- ◆宮地俊則… p. 11
- ◆三宅文雄… p. 12
- ◆多賀信祥… p. 12
- ◆三宅孝之… p. 13
- ◆沖久教人… p. 13



井原市第7次総合計画 後期基本計画について

後期基本計画について

いばら太陽の会

代表質問

無所属

西村慎次郎



**問** 井原市第7次総合計画後期基本計画の概要、全体構成について

**答** 井原市第7次総合計画は、本市が取り組んできた市民と行政の協働によるまちづくりの成果と流れを引き継ぎながら、誰もが住んでよかったと感じつつ、郷土愛が持てるまちづくりを目指し、定めたものである。この後期基本計画として取り組むべき基本的な方向性は維持しつつ、本市がより元気なまちへと進展することを願い、誰もが主役で活躍できる元気な地域づくりをサブタイトルとして位置づけている。

また、将来像実現のため、達成すべきまちの姿を分野別に体系づけて示すほか、後期基本計画期間中に重点的に取り組む施策の方向性を重点取組としてまとめて記載をしている。あわせて、市全体での取組を進める中で、井原、芳井、美星の各地域の特性、強みが生かされることにより個々の魅力が高まり、地域全体へフィードバックされることを願い、地域別取組を記載している。



**問** 後期基本計画終了となる5年後の井原市の姿について

**答** 5年後の井原市として目指すべきものは、この計画の中で定めている将来像の実現であると考えている。具体的には、「安心・安全、健康、便利な暮らしが整っている」「故郷を愛し、優しい人が育っている」「豊かな資源を大切にし、創造、発展、発信をし、みんなでまちをつくっている」と総合計画の中では将来像として定めている。

全体の達成状況がはかれる総合的な指数の設定には至っていないが、多様な施策を推進し、市民の皆様が井原市に住んでよかった、幸せだと感じていただけるよう舵を取っていくことが、真に住民本位の地方自治を実現するものであるという思いから、誰もが幸福を実感できる地域社会の構築に向けた幸福実感指数の設定について研究していく。市民の幸福感や暮らしやすさなどのようにすれば図ることができるのか、またどういった施策をより高めていくことができるのか把握に努めるとともに、さらなる向上のため、政策評価、立案に活用していくことにより、誰もが活躍できる元気なまちを目指していく。





いばら市民クラブ

代表質問

無所属

坊野ぼうの

公治きみはる

令和5年度当初予算について



**問** 井原体育館空調設備整備に向けた調査事業について。

**答** 近年の温暖化による利用者への健康の配慮や、災害時の避難所の機能も有していることから、国の補助金を活用し分析調査を行い、本体工事の国の補助事業採択に向けた計画策定等を行っている。



**問** 賑わい創出拠点整備事業(芳井地区)について。



**答** 芳井町まちづくり協議会から要望書が出され検討してきた。令和5年度においては、基盤整備の構想段階から事業実施段階へ速やかに移行できるように、国の補助金を活用して検討調査を専門業者へ委託する。

**問** 観光イベント補助金について。

**答** 井原市観光協会に対して補助することとで、本市の活性化と観光振興を図る。具体的には、井原桜まつりやさつき展、菊花展に加えて、新たに夏のイベントをお願いする。

**問** 地域で花火を上げる要望がでたら。

**答** 井原市観光協会でも検討していただく。



本市の人事行政と  
職員の働く意欲の高め方について

無所属

山下やました

憲雄のりお



**問** 採用活動の現状について。

**答** 人材育成基本方針の中で井原市が目指す3つの職員像として、新たな課題に意欲的に取り組む職員、市民と協働してまちづくりを進めることのできる職員、時代の変化に的確に対応できる職員を定め、この職員像の実現を念頭に人材の採用に取り組んでいる。

**問** 人事評価制度の機能と目的について。

**答** 人事評価は上司が直接部下と面談を行いながら、勤務状況について評価を行っている。このことにより、自らが能力や適性を知るとともに、適切な指導・助言を受けながら、自己の成長を促すことを目的としている。また、上司との面談は組織における「コミュニケーション

育む職員研修の3つの柱を掲げ、相乗効果を発揮することにより、将来の井原市を担い、市民の期待に応え得る職員の育成を目指している。研修体制については、時代やニーズに応じた能力開発ができるよう毎年研修計画の見直しを行っている。

**問** 第7次行政改革大綱に書かれた人材育成の推進について。

**答** 最少の経費で最大の効果を生み出す組織とは、節約を意味するものではない。節約すれば貯金が増え、安心は生まれるが、サービスは生まれない。国、県との交流人事を通じて、職員がスキルアップしていくことが必要と考えている。

**問** 職員の人材育成と教育体系について。

**答** 人材育成の方策として、意欲を引き出す人事制度、人を育てる組織風土、自信を







市制施行70周年  
記念事業について 他2件

公明党 佐藤 豊



**問** 市制施行70周年記念事業について伺う。

**答** 令和5年度は市制施行70周年を迎える記念すべき年であり、令和4年度に市制施行70周年記念事業検討委員会において検討を重ねてきました。具体的な事業として、これまでの70周年を振り返る記念動画の制作、5月27日には市民会館ホールで記念式典を開催、式典の席上で有功表彰や70周年記念表彰及び感謝状の贈呈を予定しております。また、記念動画の上映、さらに市内中高生などが企画したアトラクションを行う予定しております。次に、4月18日にリニューアルオープンす

る平櫛田中美術館については、「平櫛田中美術館の精華」と題し約1千点のコレクションの中からよりすぐりの作品を3期に分け展示いたします。また、秋には「第30回平櫛田中賞受賞記念 棚田康司展」の開催を計画しております。なお、国立劇場にある平櫛田中翁の代表作「鏡獅子」の里帰り展示についても検討しております。

**問** デジタル活用推進に向けての本市の対応について伺う。

**答** 国が任命するデジタル推進委員は、デジタル機器やサービスに不慣れな方々に対し、国や地方公共団体が実施する講習会においてデジタル機器やサー

ビスの活用をサポートする役割を担う方のことです。本市においても市民のニーズや関係機関、団体との効果的な連携も含め、デジタル推進委員の活用について検討していきたいと考えております。

**問** 介護支援ボランティアポイント制度について伺う。

**答** 提案いただいた介護支援ボランティアポイント制度については、全国に広がりを見せており、意欲や目標をもって社会参加し、地域で支え合う仕組みづくりの推進を図るためには大変有効な取組と考えますので、引き続き現状等を調査し研究を進めてまいります。



井原市民病院について 他2件

無所属 宮地 俊則



《井原市民病院について》

**問** 経営強化プラン策定の考え方を伺う。

**答** 収入確保については病床の稼働率の向上、救急医療の充実による入院患者の増加、診療単価の向上、診療以外での収益の確保。経費削減については薬品費、診療材料費、光熱水費などの価格交渉や無駄の削減に向けた取組が必要である。

**問** 妊婦健診が再開されたが、利用状況、課題を伺う。

**答** これまで4名の利用があり、特に子連れの方の負担軽減に努めている。課題は健診データの双方向化など分娩施設との連携強化が重要である。



《特殊詐欺被害の防止策について》

**問** 特殊詐欺による被害が後を絶たず、ますます凶悪化している。留守番電話の活用が最大の防止策である。市を挙げた一大キャンペーンを打ち出すべきと考えるがどうか伺う。

**答** この春から特殊詐欺の未然防止対策キャンペーンとして通話録音装置の貸し出し事業の一層の周知啓発をしたい。

《保育園の「おむつの持ち帰り」について》

**問** 近年、衛生面や保育園で廃棄する保育園が増えている。本市の現状とおむつの処分費用を支援できないか伺う。

**答** 市内11園のうち、保育園で処分している園が8園、持ち帰りが3園で、持ち帰りをなくす方向で協議検討している。処分費用については、保育園の負担軽減のため、国に財政支援を要望していきたい。





公共施設等総合管理計画の見直しと進捗状況について

無所属 三宅 文雄



**問** 見直しの検討内容について

**答** 令和3年9月定例会において、計画

設定人口や施設全体の整備計画等を加えて見直しを検討する旨の答弁をした。その後、令和4年4月に新たに長寿化対策を反映した見込み及び対策の効果額や脱炭素化の推進方針等について見直しをするよう国から再度通知があり、これを受けて令和5年度末までの見直しに向け現在、担当部署により検討を重ねている。併せて総合管理計画は、長寿化対策や統廃合の推進を踏まえた公共施設個別施設計画を策定し、その内容を反映させた総合管理計画を見直す必要があり現在、個別施設計画について今後の維持管理経費の積算を行うこととし関係者等と調整を重ねながら策定作業を進めている。



美星公民館

**問** 現在までの進捗状況について

**答** 費用面では、計画期間10年で100億円

という基本方針に対し、平成29年度から令和3年度までの5か年の行政コストは、概算で約85億円となっている。また総延床面積につ

ては、総延床面積が前年度を超えないという基本方針であり、令和2年度末の28万2千412㎡に対して、令和3年度末で28万1千390㎡と約1千㎡減少している。この床面積の減少は、美星公民館や平櫛田中美術館の建て替えに伴い既存建物を除却したことで一時的に床面積が減少しているものであり、令和4年度末にはそれぞれ増床での建て替え工事の完了により2施設で約3千㎡の増加が見込まれる予定である。



平櫛田中美術館

**問** 待機児童の定義について、井原市は独自のルールを持つ考えはないか

**答** 国の基準を用いることが適当であり、

入園支援に努めていることから、独自のルールを持つことは現在考えていない。

**問** 過去5年間の保育利用率から見る傾向と課題について

**答** 少子化が進む一方で、保育園の入園希望者は増加傾向にあり、待機児童が発生しないよう保育士の確保等、保育環境の整備に引き続き努める必要がある。

**問** 今後の対策について

**答** 今後は新規職員の採用につなげるた



市内保育園の現状と課題について

無所属 多賀 信祥



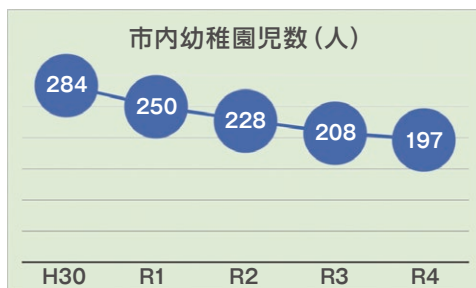
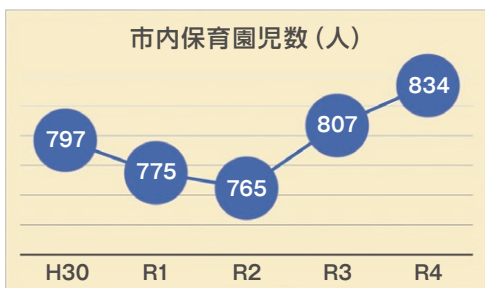
め、コロナ禍で延期していた保育士養成機関への働きかけを再開するなど、保育協議会や関係機関と連携を図りながら保育環境を充実していきたい。

**問** 井原市の0〜2歳児の保育利用率は

**答** 58・9%

**問** 数字から見ると保育園のニーズが高く、年度途中から入りにくいと考えるが、どうか。

**答** 幼稚園と保育園の在り方も含めて、就学前の子どもたちの対応を総合的に研究していかなければならない。







市内中学校のスクールバッグについて

無所属 三宅 孝之



**問** 小学校にはスクールバッグの規定はあるか。

**答** 規定はない。井原市立高校にはスクールバッグの規定はあるか。

**問** 規定はない。小学校と高校が自由であるなら中学校でも自由でもいいのではないか。なぜ中学校は規定があるのか。

**答** 各学校の裁量で通学の利便性を基に規定している。

**問** スクールバッグの規定による教育的意義について伺う。



とつながる。

**問** 小学校の自由ならハンドセルで指導上困ったことがあったか。

**答** 重いという課題以外、承知していない。

**問** 他市の中学校は、黒色のリュック型という条件のみで自由になっている。自由であれば中学卒業後、高校でも使用できる。子育て世代の経済的負担に

もなる。スクールバッグの規定を廃止して自由にしませんか。

**答** そういう意見を反映させる場を設けることがいい。



本市における健康増進対策について。 道徳教育について

無所属 沖久 教人



《本市における健康増進について》

**問** 生活習慣病予防や介護予防における取組について。

**答** 生活習慣病予防においては、運動指導やウォーキング指導や健康づくり出前講座などを

行っている。介護予防については、いばら元気シニアワールドラリーに取り組んでいる。歩きたくなるまちづくりを目指した取組について。

**答** 市内13地区にウォーキングコースを設定し、健康効果を周知している。また、ウォーキングを取り入れた各

《道徳教育について》  
**問** 道徳教育の現状と課題について。



種イベントも開催されている。

**問** 道徳教育の成績評価について。

**答** 教科化された後は、児童・生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を他者との比較ではなく、一人一人の持つよい点や可能性などを記述によって評価をしている。

**問** 井原市独自の取組はあるか。

**答** 岡山県道徳教育郷土資料集に取り上げられている、平櫛田中の鏡獅子を題材にした教材も使用している。

**答** 市内13地区にウォーキングコースを設定し、健康効果を周知している。また、ウォーキングを取り入れた各



市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議及び委員会は一般に公開して
いますのでお気軽にお越しください。会議当日
の8時30分から市役所5階の議会事務局で受付
いたします。どなたでも傍聴できますので、希
望される方は議会事務局で傍聴券の交付を受け
(先着順)、入場してください。

傍聴者の定員

本会議場 38名(うち8席は報道用)
委員会室 10名
全員協議会室 5名

原田敬久議員 逝去



原田敬久議員が、去る令和5年3月7日に
ご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

6月定例会の仮日程

Table with 3 columns: Date, Day, and Event Name. Includes dates from 6月12日 to 6月28日 and event types like '開会', '一般質問', '議案審議'.

井原市議会委員会条例の改正により、
6月定例会から常任委員会が上記のとおり
となります。

～ 会議録の検索 ～



井原市議会
ホームページ



井原市議会のホームページでは、平成24年2月定例
会分から常任委員会の会議録(要点筆記)を公開してい
ます。また、平成9年3月定例会以降の本会議の会議録
を検索することができます。

市のホームページから市議会ホームページへアクセス
し、「会議録」をクリックしてください。

(井原市ホームページアドレス:

http://www.city.ibara.okayama.jp)

なお、この会議録につきましては、正式な会議録とは
若干異なります。

編集後記

世界一奪還で湧き上がった
ワールドベースボールクラシッ
ク。侍ジャパンを率いた栗山監
督の選手やコーチを信頼する姿
勢が世界中を感動の渦に巻き込
んだ。

心はひとつではない。心をひ
とつにしていくファミリワー
クこそが勝利の一步であると気
づかせてくれた。

野球ボールの縫い目は、人間
の煩惱と同じ数の108個である。
お互いに智慧を出し合い、課題
を解決して夢を現実のものにし
ていける井原市であることを切
に願っている。(沖久教人)

広聴広報委員会

Table listing members of the Broad Listening and Publicity Committee, including names like 荒木謙二, 西村慎次郎, 上野安是, etc.